

多くの歯科医師・歯科衛生士の方々が、今この時も全国各地で予防歯科に取り組んでいます。「LION Dent. File」では、時代の趨勢となっている予防歯科への潮流の中で、日々活躍されている歯科医師・歯科衛生士の方々のさまざまな取り組みについてご紹介します。

品川まで電車で4分の好立地ながら、古くからの住宅地が多く落ち着いた風情のある東京・西大井。きよみ歯科クリニックは、地元出身の逸見清美先生が2000年に開業し、昨年8月に駅前ビルに移転リニューアルした歯科医院です。ユニット2台でのスタートから14年、現在はユニット7台を設置する都心では珍しい大型医院となっただけでなく、今年5月には元々の医院も分院としてオープンするなど、順調な成長を遂げています。「予防歯科への取り組みも患者さんが増えた要因の一つ」と語る逸見先生と、先生を支えるスタッフの皆さんにお話を伺いました。

「忙しそうだね」と言われる
状況を改善したかった。

現在の場所に移転したのは昨年の8月なのですが、最初から「移転ありき」で考えていたわけではなく、もう少し広ければ色んな問題が解決するのに……という悩みが最初のきっかけでした。

以前の医院は元々ユニット3台をイメージして作ったのですが、移転直前はそこでユニット5台、常勤歯科医師2名と非常勤医師の体制で診療をしていたので、スタッフと患者さんが常にあちこちを行き来してい



シンプルながらも温かみのある受付。

てバタバタと落ち着かず、患者さんからも「ここはいつも忙しそうだね」と言われてしまうような状況でした。それで1年近く、もう一つ場所を借りようかな」と漠然と考えていた時に、都内の大型医院を見学する機会があり、「これだ！」と明確なイメージができたのが実際のきっかけになりました。そこからはもう本当に駆け足で、去年の3月に西大井駅前にちょうどいい広さの物件が見つかったので、すぐに契約して、5月から準備を始めて、8月には移転リニューアルオープン、という流れです。あまりの展開の早さに、スタッフも呆れていましたね(笑)。

リコール率は60〜70%、
浸透しつつある予防歯科。

リニューアル後の医院では、ユニットを7台設置しています。小児歯科専用の個室に1台、歯科衛生士が予防等で使う半個室に1台、自由診療用に1台、残りは

スタッフを育てることが、 予防歯科の成功に つながる

東京都品川区 医療法人社団Hikari会

きよみ歯科クリニック

院長 逸見 清美 先生



